

最新情報

発達障害のある人の ライフステージを通じた支援

～教育から就労まで～

特別支援教育が法律に基づいて本格的に実施されてから3年が経過しました。体制は整備されつつありますが、質的な充実をどうすすめていくかが、これからの課題です。

特別支援教育が目指す姿は、発達障害を含め障害のある一人ひとりの子どもたちの、自立や社会参加を目指し、一人ひとりのニーズに合わせた乳幼児期から学校卒業後までの一貫性のある支援を行うことであり、極めて高い目標です。これを実現していくためには長期的展望に立った不断の取り組みが必要です。

そこで今回のフォーラムでは、「発達障害のある人のライフステージを通じた支援～教育から就労まで～」をテーマに、障がい者制度改革推進本部の動向などの最新の情報を織り込んだ、講演やシンポジウムを企画しました。LD等の発達障害がある児童生徒に対するライフステージを通じた質の高い適切な支援について、参加者の皆さまとともに考えてみたいと思います。

日時

2010年 6月20日(日)

午前10時00分～午後4時40分

午前9時30分開場

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター 小ホール

東京都渋谷区代々木神園町3-1

小田急線 参宮橋駅 下車 徒歩約7分

地下鉄千代田線 代々木公園駅下車
(代々木公園方面4番出口) 徒歩約10分

参加は無料ですが、事前申込が必要です。
申し込み方法は裏面をご覧ください。

主催：NPO法人全国LD親の会、NHK厚生文化事業団、NHK

後援：文部科学省、厚生労働省、東京都教育委員会、神奈川県教育委員会、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、渋谷区教育委員会、財団法人博報児童教育振興会、日本発達障害ネットワーク、日本障害者協議会、日本障害者リハビリテーション協会、一般社団法人日本LD学会、(社)日本作業療法士協会、社団法人日本自閉症協会、NPO法人えじそんくらぶ NPO法人アスペ・エルデの会、NPO法人エッジ

プログラム

第1部 講演と対談 (10:00～12:10)

講演1「発達障害のある人のライフステージからみた課題 - 学校教育から生涯教育へ - 」

講師：上野一彦 (東京学芸大学名誉教授)

対談：丹藤登紀子 (全国LD親の会)

講演2「青年期・成人期の課題を考える - 働いて自立する生活を実現するために - 」

講師：望月葉子 (障害者職業総合センター主任研究員)

対談：内藤孝子 (全国LD親の会)

第2部 行政トーク (13:10～14:30)

「特別支援教育・発達障害支援行政の最新情報と課題」

齋藤尚樹 (文部科学省 特別支援教育課 課長)

日詰正文 (厚生労働省 障害福祉課地域移行・障害児支援室 発達障害対策専門官)

山岡 修 (全国LD親の会)

第3部 シンポジウム (14:40～16:40)

「自立・社会参加にむけて、今やっておくこと」

< 話題提供 > 教育行政の立場から 池山世津子 (渋谷区教育委員会教育長)

教員の立場から

梅田 真理 (国立特別支援教育総合研究所)

企業の立場から

古賀 正道 (富士屋ホテル株式会社 八重洲富士屋ホテル)

保護者の立場から

内藤 孝子 (全国LD親の会)

< 指定討論 >

上野 一彦 (東京学芸大学名誉教授)

< 司 会 >

丹藤登紀子 (全国LD親の会)

申し込みと問い合わせ

参加ご希望の方は、はがき、FAX、Eメールで、
郵便番号 住所 お名前 電話番号 参加希望人数を
お書きの上、下記にお申し込みください。

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1

NHK厚生文化事業団「6/20フォーラム(東京)」係

電話 03-3476-5955 / FAX 03-3476-5956

Eメールは、NHK厚生文化事業団ホームページ (<http://www.npwo.or.jp/>) の
このフォーラムの記事からお申し込みください。問合せも上記電話へどうぞ。

お寄せいただいた個人情報は適正に管理し、フォーラムの連絡のみに使用いたします。

定員になり次第、締め切ります。ご参加いただける方には、追って参加証をお送りします。

LD親の会会員の方は、所属の会経由で、全国LD親の会事務局までお申し込みください。

定員340人
入場無料
事前の申込が必要です

NHKハートフォーラム(6/20 東京) 申込票

FAXでのお申し込みは、下記にご記入いただき、そのまま送信してください。

番号はお間違えのないように、もう一度お確かめください

お名前	参加希望人数
ご住所 〒	
電話番号	

03-3476-5956

